

国分寺市にふるさとをつくる会

282号 令和7年9月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 大野 政智

〒185-0011 東京都国分寺市本多 3-6-23

TEL: 080-5074-0367 Fax: 042-321-4357

E-mail: masatomoono@ra2.so-net.ne.jp

特別寄稿

ふるさとへの会の会員で北町にお住まいの柿内様に、出身地である徳島での活動を紹介していただきました。

みなみ阿波の樵木（こりき）林業（日本農業遺産）

柿内 久弥

私は、徳島の高校卒業後、大学時代から、国分寺市近隣に住み、市内で造園の仕事をするなどして、この地域の樹林、畑地と広い空が気に入って、30 年前から北町に住んでいます。10 年以上前にビール会社を退職し、新たな仕事をしつつ、徳島の地元（牟岐町）の活性化に取り組んでいます。その中で再発見した樵木林業について紹介します。

樵木（こりき）とは、薪や炭のことで、京都には室町時代から上樵木町と呼ばれる街があります。樵木商人の町でした。薪は、古より重要な生活のエネルギー源であり、乱伐、皆伐のため奈良周辺から薪が確保できなくなったのも平安遷都の一つの原因と考えられています。

樵木林業は、徳島県の県南地域（阿南市、美波町、牟岐町、海陽町）で江戸時代から施業され、照葉樹（常緑広葉樹）を対象とする伝統林業

です。江戸時代、伐採された原木は、帆船で黒潮の流れにより関西へ運ばれ、大阪や京都の台所、風呂場を支えました。雑木林の伐採は、その地の木を全部伐る皆伐が一般的ですが、樵木林業の技術体系は、「択伐矮林更新法」と呼ばれ、「択伐」は、一定の太さの幹のみを伐採し、細い幹を残します。「矮林」とは、林を高木にしないで維持していきます。更新は、株からの萌芽更新です。その地に残った小木が、旺盛な生育をして、日陰を継続的に残すことにより、シダの繁殖を抑え、生態系を維持し、根系の継続的な維持により土砂の流出を抑制し、さらにその地の薪の生産性を高めます。高木にしないため台風などの強風に強い森となります。樵木林業は、生産性が高く、気象災害に強い、生態系や環境に優しい優れた林業施業として 2018 年に日本森林学会主催の日本の林業遺産に認定されました。

樵木林業で伐採された原木からは、薪、備長炭、しいたけ菌床のおが粉が生産され、樵（きこり）、製炭者、シイタケ生産農家の生計を支え、樵木林業の森林は、イノシシ、シカのえさ場、在来ニホンミツバチの蜜源を提供し、照葉樹の枝葉はアオリイカの産卵礁となり、ジビエ、はちみつ、アオリイカの生産に寄与しています。さらに里山、里地や里海に素晴らしい景観をもたらします。樵木林業でもたらされた富は、地域の神社・仏閣を整備し、祭り等で地域を盛り上げてきました。このような多様な意義と 100 年以上前から継続されていることが評価されて 2025 年 1 月に農林水産省が認定する日本農業遺産に登録されました。



昔ながらの農家の炭窯（1 t）



先進的な IT 炭窯（5 t）

現在みなみ阿波に昔ながらの農家の炭焼き窯と IT 化された先進的な炭焼き窯が稼働しています。この地域の薪や備長炭を使って、地域の食料を楽しむ「地炎地食」活動を展開しています。

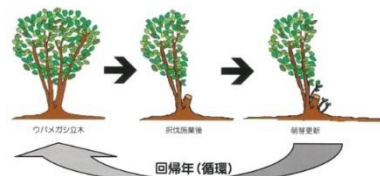
参考（ホームページ）：

樵木林業 ウィキペディア (Wikipedia)

徳島県県南地域 農林水産省

9 月行事予定

- 1 日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前
- 4 日(木) ふるさとへの会・合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 6 日(土) セミの抜け殻調査
9:00 エックス山
- 10 日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 11 日(木) 多摩の自然を楽しく学ぶ会
壺草苑 藍染体験
9:00 JR 青梅線 青梅駅
- 21 日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央
- 21 日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 29 日(月) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
- 29 日(月) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館



従来の樵木林業 8~12 年で 1 サイクル、現在 20~30 年 1 サイクルで更新



択伐：太い幹のみ伐採、細い幹は残す。株（根系）はスギ、ヒノキと違い永続的に残る。

8月森の自然塾 「セミの一生」 & 「セミの抜け殻探し」

大野 政智

8月の森の自然塾はセミの話題です。毎年、自然観察指導員東京連絡会(NACOT)に講師をお願いしています。前半のプログラムでは「セミの一生」についてお話いただきました。手作りの「セミの一生ものがたり」のミニシアターは、昨年よりも更にグレードアップして、子供たちは引き込まれて真剣に見入っていました。

後半は「セミの抜け殻探し」です。エックス山の二つのエリアで子供たちと一緒に抜け殻を集めます。講師の指導により、セミの種類やオス・メスの見分け方を教わり、子どもたちは真剣に観察していました。自分で見分けられる子どももいて、将来セミ博士になるかなと思わせるほどでした。「抜け殻探し」は2008年から17年間続いています。毎年同じ時期に同じ場所で調査することは、環境の変化や気候の変動がセミの生息にどのように影響するかを知る上で貴重なデータになります。主任講師の小久保様には、昨年10月号の会報に執筆いただいています。ホームページからご覧ください。



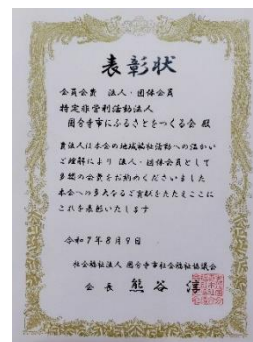
NP0 法人国分寺市にふるさとをつくる会

国分寺市社会福祉協議会から表彰状を頂きました

白木 昭憲

当会は、創業者前島征武氏が平成15年に設立。理念に「環境保全・教育」と「安全・安心の街づくり」を掲げ、以来22年、子ども達対象の森の自然塾、小学校総合学習支援、東京都里山づくり事業への協力、他方防犯パトロール、防災活動の関連団体を擁し、推進してまいりました。

創業者に敬意を表し、多くの会員様と関係行政機関、関係ボランティア諸団体に感謝を申し上げます。有難うございました。



東京都「里山へGO!」

国分寺市民優先版を開催しました！

白木 昭憲

7月26日、姿見の池緑地保全地域で開催されました。このイベントは人気が高く、今回も多くの方々が親子で参加しました。プログラムは、生物多様性の確保を目指し、下草刈りと灌木伐採の作業体験、竹水鉄砲のクラフト体験です。竹水鉄砲は、竹切断から始め、水鉄砲を親子で作ります。最後は各々が作った水鉄砲で実射。満面笑顔！の子ども達でした。

アンケートには「植物観察では、姿見の池の植物の多さに驚き!!」「親子での竹水鉄砲づくり&“的あて”とても楽しかった」等々。酷暑の中でしたが、無事終了することが出来、関係各位有難うございました。



親子で作業体験：下草刈り

身近な自然とふれあう保全活動イベント

「里山へGo!」@姿見の池緑地のご案内

東京都が主催する保全地域体験プログラムです。森の自然塾のスタッフが講師として協力します。

日時：10月12日(日) 9:30~12:30

場所：国分寺姿見の池緑地保全地域

活動内容：

- ・自然観察
- ・保全活動（下草刈り、伐採作業）
- ・クラフト体験

募集：30名（抽選）

東京都環境局「里山へGo!」

のHPか、右上のQRコード

から申込みください。

(申込期間 9/10~9/24)

問合せ先：

姿見の池緑の会 白木昭憲

shiraki@way.ocn.ne.jp 090-6034-4616



ドングリ等のクラフト!!



国分寺市民活動フェスティバルに出展します

10月4日(土) 10時~15時30分 国分寺駅北口

cocobunjiWEST 5階 cocobunji プラザで市内の活動団体が活動を紹介します。

ふるさとの会は、セミナールームで森の自然塾などの活動をパネル展示で紹介します。皆さんご来場ください。



環境保全に配慮し、
人に、社会に、地球に
優しい製品及び
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)